

日本ポリアミン学会第12回評議員会議事録

日時：2021年2月下旬

会場：メールにて開催

出席者：五十嵐一衛、大島泰郎、大澤仲昭、岡孝己、柏木敬子、河合剛太、川喜田正夫、早田邦康、松藤千弥、鈴木秀之、村井法之、藤原伸介、高橋卓、栗原新

1. 名誉会員の推薦について

本学会の規定第4条4において「名誉会員は、本会に対して特に功労があった者で、評議員会の推薦を経て総会の議決により決定する。」と定められているが、現在名誉会員も存在しない。

名誉会員の推薦について評議員会および企画運営委員会で検討を開始することとした。

2. 名誉会員規程について

本学会の規定第4条4において「名誉会員は、本会に対し特に功労があった者で、評議員会の推薦を経て総会の議決により決定する。」と定められているが、その規程はまだない。今後の名誉会員推薦に向けて、推薦される資格要件、決定の手続き等について記載した「名誉会員規程」の作成するため評議員会および企画運営委員会で検討を開始することとした。

3. 日本ポリアミン学会第12回総会のメール開催について

第12回年会（岡山）年会担当役員（高橋卓氏）が1年延期となったため、会場での総会は開催できなくなった。本年度はメール開催とし、学会員の議案への決議はWeb上のアンケート形式で行うことが承認された（事務局で一斉メールおよびアンケート（議決）の回収を行う）。

4. 事業報告

- 1) 会員数・会費納入状況（資料3）
- 2) 2020年度の学会誌の発行

ポリアミン学会誌7巻1号が、3月中に発刊予定。

以上2件が承認された。

5. 会計報告

- 1) 2018および2019年度の会計の修正
- 2) 2019年度決算および監査報告
- 3) 2020年度執行状況
- 4) 2021年度予算

以上4件が承認された。

6. 事業計画

1) 年会および国際会議の開催

- ・第12回(2022年1月)年会(岡山)年会担当役員:高橋卓氏(岡山大学)
- ・第13回(2023年1月予定)年会(東京)年会担当役員:東恭平氏(東京理科大学)
- ・第14回(2024年1月予定)年会(東京)年会担当役員:松本靖彦氏(明治薬科大学)
- ・ポリアミン国際会議(2024年度 藤原伸介氏(関西学院大)を組織委員長として関西地区で開催予定)
- ・第15回(2026年1月予定)年会(神奈川)年会担当役員:安元剛氏(北里大学)

2) ゴードン会議(GRC)およびセミナー(GRS)発表若手研究者(学部生、大学院生およびポスドク)の渡航補助について

- ・2021年に予定されていたGRCおよびGRSは2023年に延期されたため、2021年度の補助は行わない。

3) 広報活動

- ・学会誌の発行(2回/年予定)
- ・学会ホームページの随時アップデート

以上3件が承認された。

7. 予算策定と会計に関する提案書

予算策定と会計に関して事務局から問題点と改善案の提案があった。

- (1) 予算要求する機会を、各委員会、事務局、および会員に与えることとした。
- (2) 会計係がオブザーバーとして評議員会に参加し、予算策定に立会い、必要に応じて意見を述べることを許可することとした。
- (3) 決定した予算について、開示可能な正式文書で評議員会より事務局へ報告することとした。
- (4) 総会開催の遅くとも1週間前までに、Zoom・メール等を利用して評議員会を開催する。

上記(1)～(4)の改善案が承認された。

以上